

古紙の分け方・出し方のポイント

古紙をしぼるひもは、リサイクル可能な紙ひも（白色）を推奨しています。ビニールひもなどでしぼった場合でも回収します。

新聞の出し方のポイント

新聞に入っている折り込みチラシは新聞と一緒に紙ひもなどでしっかり十文字にしぼる。

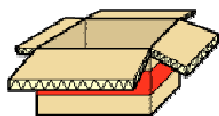


紙ひもなどで
十文字にしぼる

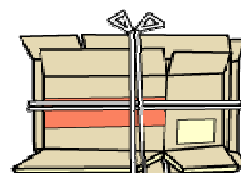


ダンボールの出し方のポイント

ガムテープや宛名ラベルなどは取り除いて折りたたんで紙ひもなどでしっかり十文字にしぼる。

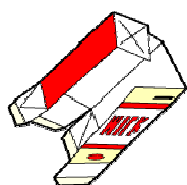


紙ひもなどで
十文字にしぼる

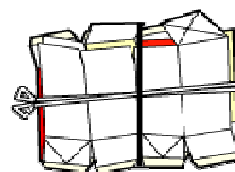


紙パックの出し方のポイント

紙パックはよく水で洗って乾燥させてから開いて平にして紙ひもなどでしっかり十文字にしぼる。日本酒などの紙パックでアルミコーティングされているものは、「燃えるごみ」として出してください。

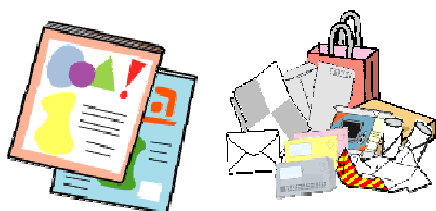


紙ひもなどで
十文字にしぼる



雑誌・雑がみの出し方のポイント

雑誌などは紙ひもなどでしっかり十文字にしぼる。お菓子の箱など小さい物は紙袋（取っ手がビニールひもの場合は、取り除く）に入れ紙ひもなどでしっかり十文字にしぼる。



紙ひもなどで
十文字にしぼる



雑がみの例

※紙以外の部分（プラスチック・金物）や粘着テープを必ず取り除いてください。

- ① 【ティッシュペーパーの箱】透明なプラスチックの窓のところを取り外してください。



- ② 【紙箱】開いてください。お菓子の外箱もOK。



- ③ 【台所ラップの外箱】
【ラップの紙芯】
【トレットペーパーの紙芯】



- ④ 【ダイレクトメール】
【封筒】
【パンフレット】
【包装紙】
封筒のプラスチックの窓は取り外してください。



- ⑤ その他【カレンダー】
【ノート】
【コピー用紙】など

資源回収できない禁忌（きんき）品 （製紙原料にならない異物）

※次のような紙はリサイクルできません
“燃えるごみの日”に指定袋に入れごみステーションに出してください。

- ① 化粧品の外箱等で、プラスチックフィルムやアルミ箔が貼り合わされているもの。



- ② ノーカーボン紙や金銀などの金属が箔押しされたもの（宅配便の複写伝票など）。



- ③ 袋や箱の内側に防水加工されているもの。
（紙カップ・紙皿・紙製のカップ麺容器・紙製のヨーグルト容器・油紙・ロウ紙など）



- ④ その他【圧着はがき（親展はがき）】
【粘着物のついた封筒】
【印画紙の写真】
【インクジェット写真プリント用紙】
【感光紙（青焼きコピー紙）】
【ラミネート加工品】
【捺染紙】
【感熱性発泡紙】
【臭いのついた紙】
【油の付いた紙】
【汚れた紙（水に濡れた紙・使い終わったティッシュペーパーやタオルペーパーなど）】など

注 意 点

- ・ 雨の日も回収するので「ごみ出しのルール」を必ず守ってください。
 - ① 収集日当日（朝8時まで）に出す。（前日には出さない。）
 - ② お住まいの地域の決められたごみステーションに出す。
 - ③ 古紙は種類ごとに分け紙ひも（白色）などでしっかり縛って出す。
- ・ ごみステーションに出された古紙を持ち去ることは禁止されております。